


有限会社スマイルケア

業種	医療・福祉	事業所所在地	京都府長岡京市	資本金	10,000千円
				従業員数	38名

 		被承継者（左）		
		荒井 祐子	61歳	※承継時
		承継者（右）		
		荒井 隆志	32歳	※承継時
事業承継を行った時期		被承継者と承継者の関係		
2017年 12月		子ども		
承継前の主たる事業の内容		承継前の主たる事業の課題		
介護保険を使用した、福祉用具貸与及び福祉用具販売事業。保険外の福祉用具貸与も行ってあります。		競争が激化する中で、新規を獲得していく為の仕組み作りなど課題が山積みです。人材確保が難しい近年、色々な媒体を活用しながら人材確保を行っております。		



事業承継を実行するまで			
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備	
承継実行の 10年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安	
息子が23歳になった年に事業承継を決めました。その後の行動としては、同業種の企業に、修行という形で息子を預かって頂き、5年間の社会勉強をさせました。その後、2014の3月に弊社に迎え入れ専務職で私の右腕として経営のノウハウを伝えていき一昨年事業承継を行いました。	特に時間を作って話会ったことはありませんが、行動などについての指導などは行いました。	まだ若いので、決済に関して不安があります。金銭部分においても管理が甘いので強化していく様指導しています。	
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安	
	事業承継については、還暦を迎えた時と以前から決めていたので、承継については前もって金融機関や顧問税理士と協議しました。基本的な内容は株式の話です。	同上	


これに一番苦労した！
苦労した点は、株式の譲渡です。自社株を被承継者に引き継ぐ際の資金調達には苦労いたしました。

事業承継について相談したこと	
相談機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
税理士・税理士法人	色々方法がある中、どの手段で承継するのが弊社としてメリットがあるのかを中心に相談いたしました。後は、経営者判断になるので非承継者と良く話し合い、事業承継に至りました。
いつから相談？	
承継実行の 5年前	
相談のきっかけ	
その他	

新たな取組の標題

経営環境激変課題を解決する階段昇降機レンタルビジネスの確立

新たな取組の内容	その他の新たな事業活動
<ul style="list-style-type: none"> ● 弊社は介護保険を使った制度ビジネスを展開していますが、超高齢社会に突入する中で、国の税収では介護を賄いきれない時代がやって来るのも時間の問題です。 ● そんな中、介護保険を使用したビジネスだけでなく、保険外でのビジネスも必要と考えて注目したのが階段昇降機のレンタルビジネスです。 ● 階段昇降機は、介護保険レンタルでは認められていませんが、利用者様の中には2階に上がりず困っている方が数多くおられます。 ● そこで、階段昇降機を自費でレンタルすることにより多くの利用者様から喜びの声をいただく事が出来ました。これから階段昇降機だけでなく様々な保険外のサービスを打ち出していけたらと考えています。 	
  	

地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳	
お客様に対して新しいサービスを行う事により、新しいブランドが確立出来るとともに地域経済の向上に貢献できると考えます。	経費の主な使い道	
	 <p>■ 設備費</p>	
<p>設備費（階段昇降機リメイクセンター用増築工事費）</p>		
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容		
<input type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成
<input type="checkbox"/> 補助事業の実施		

各種書類に関しては、私共は知識が乏しかったので大変助かりました。

今後に向けて～次の目標	
2018年から2021年に向けて	介護保険事業と保険外レンタル事業の両輪で売り上げ確保に努めて参ります。そのためには営業活動が不可欠と考えます。従前のような「足で稼ぐ」のような営業ではなく、訪問回数などをデータ化して効率良く効果が出る仕組みを作成して行きたいと考えています。
売上高	

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
不安な部分も多いと思いますが、思い切りも大切です。次に大切な事は、思い切ったら突き放す事です。いつまでも自分が前に出ていくと後継者の成長は止まります。うまく行かない事も多いと思いますが、いつか訪れることですので大きな気持ちで臨んで欲しいとおもいます。	事業承継において最も大切なことは、人の問題だと思います。先代について来た社員をどう振り向かせるかが腕の見せ所です。考えることを止めず行動を起こし続けることによって社員はきっと振り向くはずで。そこから新たな一歩の始まりです。